

校訓：「創造」
 学校教育目標：「自律と貢献」～本気・感動・探究・継続～
 育成する資質・能力：「主体性」「表現力」「協働性」

三次市立八次中学校
 令和6年2月7日

○ミッション	「自己実現」と「社会に貢献」する生徒を育成する
○ビジョン	(1) 生徒・教職員にとって「安心・安全で学び合う居場所」を感じる学校 (2) 全ての生徒の学びを、チームで育てる学校 (3) 生徒は「通って良かった」、保護者は「通わせて良かった」、地域は「応援して良かった」、教職員は「働いて良かった」と言える学校
○重点項目	(1) 授業で生徒を「認める」「探る」「繋ぐ」(主体的、対話的で深い学び)の授業づくり (2) 「本気」「感動」「探究」「継続」の姿を認め合う生徒と教職員 (3) 「道徳科」を要として、教育活動全体で進める道徳教育の充実 (4) 不登校SSRの組織的な推進

【達成率(100%:S, 100%未満90%以上:A, 90%未満80%以上:B, 80%未満50%以上:C, 50%未満:D)】

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標	目標値	中間達成値	最終達成値	評価	今後の改善策
確かな学力と学びに向かう意欲	主体的・対話的で深い学びを創造し、カリキュラム全体で生徒を「認める・探る・繋ぐ」でチーム支援を行う 【育成する資質・能力】「主体性」	基礎学力(知・徳・体)の向上と個別最適な学びの展開	①一人年1回以上の授業研究実施(全教科)・育成する3つの資質・能力の定着(主体性・表現力・協働性) ②国・市の学力調査結果の分析から、課題を焦点化し、解決に向けた継続実践 ③道徳科の授業の充実を、学校全体で推進 ④体力づくりの工夫と充実(保健体育科及び特別活動等)	①全国学力学習状況調査平均値 全国学力学習状況調査の正答率30%未満の割合 ②三次市学力到達度検査平均値 三次市学力到達度検査の正答率30%未満の割合 ③学校生活アンケートの「道徳科で学ぶことは、自分に役立つと思います。」 ④体力・運動能力調査	①全教科が母集団平均を上回る 全教科正答率30%未満割合が0% ②全教科が母集団平均を上回る 全教科正答率30%未満割合が0% ③生徒の肯定的評価80%以上 ④全調査項目の中で、母集団平均を上回った項目数が前年を上回る。(令和4年度:1/18)	①全教科母集団平均を上回る ・目標値3/3:国語・数学・理科0/3 ・達成率0%⇒【達成度:D】 正答率30%未満の割合を0% ・目標値0%:国:2% 数:28% 英:44% ・達成率0%⇒【達成度:D】 ②未実施 ③「道徳科で学ぶことは、自分に役立つと思います。」 ・目標値80%以上:86.8% ・達成率108%⇒【達成度:S】 ④目標値1/18(cf.前年度1/18) ・令和5年度新体力テスト(第2学年)6/18 ・【達成度:S】	D	【①・②について】 ・全国学力・学習状況調査の結果を検証する場を設けた。正答率が低い問題については実際に問題を解き、どのような力が必要なのか議論をした。また、三次市学力到達度検査に向けて各学年で必要な力は何かについても議論し、指導方法の工夫改善を図った。今後は、三次市学力到達度検査の結果を踏まえ、授業改善を日常的に行う必要がある。 【③について】 ・今後も道徳教育推進リーダーを中心に、道徳教育の充実を図る。教材を自分事として捉え、実生活に結び付くような道徳の授業展開の工夫を必要とする。 【④について】 ・体力づくりの工夫・充実を図るために保健体育科を中心に、部活動においても課題意識を持たせて取り組ませる。また、生徒会執行部を通して、体力づくり推進のための取組を行う。
		自己の学習習慣の確立と探究	⑤授業の予習、授業の展開、復習のサイクルの確立(タブレットの有効活用や、スタディーの継続) ⑥英語検定に挑戦 ⑦全教科で各種コンクールへの挑戦 ⑧国語科及び生徒会活動による読書量の向上	⑤学校生活アンケート「ふだん、家庭学習を毎日1時間以上(塾・習い事の時間を含む)しています。」 ⑥英検受験者の割合 ⑦教科の各種コンクール応募による入賞者数 ⑧i-check「1か月に何冊くらい本を読みますか。」月の割合	⑤授業以外に1日1時間以上(塾を含む)の勉強をする生徒の回答70%以上の割合 ⑥英語検定受験者が全体の25%以上 ⑦各教科のコンクール応募による入賞者数が15件以上 ⑧1月に1冊以上の本を読む割合が70%以上	⑤「1日1時間以上」の回答 ・目標70%以上:49.7% ・達成率71%⇒【達成度:C】 ⑥英語検定受験者34名/173名 ・目標全体の25%以上:19.6% ・達成率78.4%⇒【達成度:C】 ⑦各教科コンクールによる入賞者数 ・目標入賞者数15件以上:5件 ※3教科/9教科 ・達成率33.3%⇒【達成度:D】 ⑧1月に1冊以上本を読む割合 ・目標値70%以上:79.8% ・【達成度:A】	B	【⑤について】 ・今後も予習、復習の取組を継続して行う。何を予習・復習したら良いのか、具体的な方法を提示し、家庭学習の充実を図る工夫をする。また、家庭学習の習慣化のためにもスタディーノートを継続、発展をしていく。 【⑥について】 英語検定へ挑戦しようとする意欲をもたせるとともに、検定に向けた学習会を引き続き行う。 【⑦について】 教科によっては全くコンクール応募がないものがあるので、⑦の内容については今後検討する必要がある。一方で、国語や英語、理科、美術で多くの生徒が入賞した。また、全校朝会で全校生徒の前で表彰を行うことで、生徒の自己肯定感向上を図ることもできた。 【⑧について】 読書通帳の取組、古本リサイクル市、ビブリオバトルの取組を行うことで、昨年度に比べ、読書活動をはるかに活性化させることができた。今後も継続して読書活動の取り組みを行っていく。
豊かな心とコミュニケーション能力の育成 【育成する資質・能力】「表現力」	生徒指導上の諸問題の未然防止と初期対応	⑨生徒指導規程の周知徹底と小中が一貫した指導生徒指導規程に基づいた組織的で丁寧な対応 ⑩共感的人間関係育成の取組 ソーシャルスキルトレーニングの実施(笑顔や挨拶)	⑨問題行動発生率 ⑩i-check「あなたは、友だちから、がんばったね、すごいねと、ほめてもらったことがありますか。」	⑨暴力行為0件、いじめ解決100% ⑩肯定的な評価80%以上	⑨・暴力行為(生徒間)1件 → 解決済 ・いじめ認知1件 → 解決済(経過観察中) 【達成度:B】 ⑩ 肯定的評価 80.8% 【達成度:A】	⑨・暴力行為(生徒間)2件 → 解決済 ・いじめ認知2件 → 解決済 【達成度:B】 ⑩ 肯定的評価 87.5% 【達成度:A】	B	【⑨について】 ・生徒指導規程に基づいた指導の徹底に加え、生徒との定期的な面談を計画的に実施するなど未然防止の取組を充実させる。 ・いじめ等のアンケートを定期的に行い状況把握を行う。 ・生徒が頑張りをタイミングよく、適切に評価し、自己肯定感を高める。 【⑩について】 ・相互理解の力を醸成するために、ソーシャルスキルトレーニングや相互評価をさせる活動を取り入れる。
		不登校傾向の生徒に対する効果的なアプローチ(SSRによる未然防止と社会的な自立支援)	⑪生徒理解を進め、未然防止と初期対応及び継続指導 ・総合質問紙調査(年2回) ・生活アンケート及び面談(年3回) ・教育相談係会(年12回以上)で共有 ・関係機関連携(教育・福祉両面)	⑪不登校傾向生徒の減少	⑪前年度30日以上欠席した生徒のうち、改善傾向がみられる生徒の数 ・改善傾向が見られる生徒数4名 【達成度:B】	⑪・長期欠席生徒数16名(不登校生徒数を含む)(昨年度の同時期19名) ・改善傾向が見られる生徒数4名 【達成度:B】	⑪・長期欠席生徒数29名(不登校生徒数を含む)(昨年度の同時期34名) ・改善傾向が見られる生徒数4名 【達成度:B】	B
	生徒会活動充実による自治の力	⑫生徒会自治活動の充実と活性化 各委員会の定期開催	⑫2月2回の委員会実施	⑫実施率100%	⑫1学期 各委員会の取組 総務8回、生活10回、文化8回、図書8回、体育10回、広報8回、保安美10回 【達成度:A】 ⑫2学期までの各委員会の取組 総務16回、生活20回、文化18回、図書16回、体育18回、広報18回、保安美18回 【達成度:A】	⑫1学期 各委員会の取組 総務8回、生活10回、文化8回、図書8回、体育10回、広報8回、保安美10回 【達成度:A】 ⑫2学期までの各委員会の取組 総務16回、生活20回、文化18回、図書16回、体育18回、広報18回、保安美18回 【達成度:A】	⑫1学期 各委員会の取組 総務16回、生活20回、文化18回、図書16回、体育18回、広報18回、保安美18回 【達成度:A】	A
信頼される学校	校区のコミュニティースクールの推進 学校・家庭・地域との繋がり深化	⑬学校運営協議会を設置し、地域学校協働活動推進員との協働	⑬必要に応じた協議会の開催	⑬設置し取組みがスタートしている	⑬協議会の開催4回 【達成度:A】	⑬協議会の開催7回 【達成度:A】	A	【⑬について】 ・計画通り開催することができた。
		⑭各種通信等情報発信 ⑮生徒の特に頑張ったことの本の連絡	⑭保護者アンケート ⑮保護者アンケート(学校満足度)	⑭肯定評価がそれぞれ90%以上 ⑮肯定的評価が90%以上	⑭「学校は各種通信やHPなどを通じ、積極的に情報を発信していると思う」の回答79.1% 【達成率:88%】 ⑮「授業などの学校の教育活動に満足している」の回答86.4% 【達成率:96%】	⑭「学校は各種通信やHPなどを通じ、積極的に情報を発信していると思う」の回答86.5% 【達成率:96%】 ⑮「授業などの学校の教育活動に満足している」の回答78.1% 【達成率:87%】	⑭「学校は各種通信やHPなどを通じ、積極的に情報を発信していると思う」の回答86.5% 【達成率:96%】 ⑮「授業などの学校の教育活動に満足している」の回答78.1% 【達成率:87%】	B